

10月の園だより

2021年9月24日
名古屋柳城短期大学附属豊田幼稚園

「幸せなら手をたたこう」名曲誕生のストーリー

深夜にテレビを見ていたら「幸せなら手をたたこう～名曲誕生のストーリー」というドキュメントをやっていました。

この歌は、1959年4月から2カ月間、農村復興のボランティアとしてキリスト教青年会（YMCA）からフィリピン北部のルソン島ダグパン市に派遣された木村利人（りひと）さんが作ったものです。木村さんについて紹介してある記事を見つけました。



木村さんは、フィリピン人の同世代のボランティア仲間と、地域になかったトイレの設置や、子どもたちのためにバスケットボールコートを整備をした。朝と夜の礼拝で聖書を読み、平和について語り合った。戦後同市を訪れた初めての日本人として地元のラジオ局にも招待された。日本が二度と戦争をしないために新しい憲法を制定したことを語り、住民の警戒心を徐々に解いていった。

滞在期間終盤のある夜、フィリピン人のボランティア仲間の一人が木村さんに言った。「日本人を殺してやろうと思っていたが、間違っていた。過去を許し、戦争をしない世界をつくろう。」木村さんは感極まり、手を取り合って涙した。

その時に毎晩恒例の聖書の時間で仲間と読んだのが旧約聖書の詩編47編の「すべての民よ、手を打ち鳴らせ。神に向かって喜び歌い、叫びをあげよ」。フィリピンの人と友情を築けた喜びを表していると感じた。

その翌日、小学校の校庭でフィリピンの子どもたちがいすを並べて、手遊びをしながら歌っていた民謡のメロディーが耳に残った。帰途の貨物船で、その民謡に詞をつけた。聖書から「手をたたこう」の歌詞のヒントを得た。

特にこだわったのが「態度でしめそう」の部分。「幸せなら態度でしめそうよ」の歌詞は、12番まですべてに登場する。日本人が行ったことを決して忘れないが、人間として尊重し、受け入れてくれたフィリピンの人々が「態度で示してくれた」と感じた。宿泊先の小学校に焼きバナナやコーヒー、魚を差し入れてくれ、誕生日会に招いてくれた。中には戦時中、旧日本軍に厳しく尋問を受けた人もおり、感謝の意を歌詞に込めた。

（東京新聞より抜粋）

この歌に込められたものを、こういう時代だからこそ受け継いでいきたいものです。

今月の聖句は、「あなたがたの名が天に書き記されていることを喜びなさい」です。

神は、弟子たちひとり一人とその働きを覚え、支え、守り、導いてくださっているのです。私たちの名前も、ひとり一人天に記され大切にされているのですね。



2021年度の年主題：共に喜んで～すべての歩みの中～

10月のテーマ	月のねがい	
たのしい	1・2歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者と一緒に賛美したり祈ったりする。 ・友だちや保育者と楽しんで身体を動かす。 ・自然の中のおもしろさや季節の変化を感じ、様々なものに触れながら楽しむ。
はずませて	3歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・聖書のお話を聞く機会が増え、神さまの愛（みこころ）を共に感じる。 ・季節の移り変わりを感じる中で、身体を動かさず心地よさを感じる。 ・リズムや音楽に合わせて、歌ったり身体を動かすことに心をはずませる。
	4・5歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・神さまが作られた世界、自然を五感で感じ、恵への感謝を賛美や祈りで表す。 ・ひとりでも友だちとでも、心と身体をはずませ夢中になって取り組み、深めたり、創り出すことを楽しむ。 ・躍動の時と静まる時の両方を、豊かに心地よく過ごす。 ・絵本や物語をゆっくりと楽しむ。
聖句	あなたがたの名が天に書き記されていることを喜びなさい。 (ルカによる福音書 10章 20節)	

10月の予定

マークの説明…T=体操

日	月	火	水	木	金	土
					1 2022年度 入園願書受付開始 2022年度 乳児当初入園電子申請受付開始 (7日まで) 岡崎女子短期大学 実習(18日まで)	2
3	4 2022年度 入園願書受付 (優先入園の方のみ)	5 T年長	6 T年中・年少	7	8	9 入園面接 (幼児)
10	11	12 2022年度 乳児当初入園受付開始 (19日まで) T年長	13 内科検診 (乳児・さくら・ ばら・ゆり) T年中・年少	14	15	16
17	18	19 T年長	20 お店屋さんごっこ	21	22	23
24	25 諸費用10月分振替日	26 T年長	27 内科検診 (たんぼぼ・ すずらん・ひまわり) T年中・年少 高橋こども園交流会	28 誕生会	29 秋の遠足	30

